



Givery, Inc.

PRE-SETUP GUIDE ・ 2026 年 5 月版

# 事前セットアップガイド

## AIプロトタイピング研修

提供	Givery 株式会社
研修日程	Day 1: 2026 年 5 月 26 日 (火) / Day 2: 2026 年 6 月 2 日 (火)
所要	60~90 分
対象 OS	Windows 11 / macOS 13 以降
完了期限	研修日の 3 営業日前まで

研修当日にすぐ手を動かせる状態を作るための準備手順をまとめています。コードを書いた経験がない方を想定し、画面操作の単位で記載しています。

## 1. このガイドについて

---

研修当日のスタートをスムーズにするため、研修日の3営業日前までに本書の手順を完了してください。

対象 OS	Windows 11 / macOS 13 以降
研修日程	Day 1: 2026 年 5 月 26 日 (火) 13:00-17:00 Day 2: 2026 年 6 月 2 日 (火) 13:00-17:00
所要時間	60~90 分
完了期限	研修日の 3 営業日前まで

### 前提

研修中はインターネット接続が必要です。社内ネットワークの制限がある場合は、業務 PC 担当部署に事前にご相談ください。

### 1.1 完了の目安

下記が手元で動く状態になっていれば準備完了です。当日朝にもう一度確認してください。

- VSCode が起動する
- GitHub にサインイン済みのアカウントがある
- VSCode のサイドバー左下に GitHub のアカウント名が表示されている
- 配布された ZIP ファイルを解凍し、VSCode で開ける
- VSCode 拡張機能パネルに「Codex」がインストール済みと表示される
- Codex のチャットに「こんにちは」と入力すると返事が返ってくる

## 2. VSCode のインストール

---

### 2.1 ダウンロード

ブラウザで <https://code.visualstudio.com/Download> を開きます。

- Windows をお使いの場合: 「Windows」の「User Installer」64bit を選択
- Mac をお使いの場合: 「Mac」を選択し、Apple チップか Intel チップかをご自身の PC に合わせて選んでください

### 2.2 インストール

#### Windows の場合

1. ダウンロードした `.exe` ファイルをダブルクリック
2. インストーラーの指示に従って進める
3. 「追加タスクの選択」画面で、次の 4 つにチェックを入れる
  - PATH への追加 (再起動後に有効)
  - エクスプローラーのファイルコンテキストメニューに「Code で開く」を追加する
  - エクスプローラーのディレクトリコンテキストメニューに「Code で開く」を追加する
  - サポートされているファイルの種類のエディターとして、Code を登録する

#### Mac の場合

1. ダウンロードした `.zip` を解凍
2. 出てきた「Visual Studio Code」アプリを「アプリケーション」フォルダに移動
3. アプリケーションフォルダから VSCode を起動

### 2.3 動作確認

VSCode が起動して、ウェルカム画面 (Welcome タブ) が表示されれば成功です。

## 3. GitHub アカウントの作成

---

研修では GitHub のリポジトリ操作は行いませんが、Codex 拡張機能の認証経路として GitHub アカウントが必要です。会社のメールアドレスでアカウントを作成してください。

### 3.1 サインアップ

1. ブラウザで <https://github.com/signup> を開く
2. 会社のメールアドレスを入力
3. パスワードを設定 (8 文字以上で数字と小文字を含む、または 15 文字以上で任意の組み合わせ)
4. ユーザー名を設定 (半角英数字とハイフンのみ。後から変更可能)
5. メール認証コードを入力
6. 「自分用」「無料プラン」を選択して完了

#### すでにアカウントをお持ちの場合

会社メールで既に GitHub アカウントをお持ちの場合は、新規作成は不要です。そちらをお使いください。

### 3.2 メール認証

GitHub から認証メールが届きます。本文中のリンクをクリックしてメールアドレスを確認済み状態にしてください。確認が完了しないと、後段の VSCode サインインが失敗します。

## 4. VSCode で GitHub にサインイン

---

### 4.1 アカウントメニューを開く

VSCode の左下にある人型アイコン (Accounts) をクリックします。

### 4.2 GitHub でサインイン

メニューから「Sign in with GitHub to use Settings Sync」または「GitHub にサインイン」を選択します。ブラウザが自動で開き、GitHub の認証ページに遷移します。

### 4.3 認証を許可

GitHub の画面で「Authorize Visual-Studio-Code」をクリックします。「Visual Studio Code wants to open this link」というダイアログが出たら「開く」を選択してください。

### 4.4 動作確認

VSCode に戻り、左下の人型アイコンの横に GitHub のユーザー名が表示されていれば成功です。

## 5. 配布フォルダの展開

---

研修開始の前日までに、Givery からメールで配布する ZIP ファイル `epsn-handson_受講者用.zip` を受け取ります。

### 5.1 解凍

1. ZIP ファイルをダブルクリックして解凍
2. 解凍先は分かりやすい場所に置く
  - Windows 例: `C:\work\epsn-handson`
  - Mac 例: `~/Documents/epsn-handson`

#### パスに関する注意

日本語や半角スペースが含まれていても動作しますが、英数字のフォルダ名を推奨します。

### 5.2 VSCode で開く

1. VSCode を起動
2. メニューバーから「ファイル」→「フォルダーを開く」を選択
3. 解凍したフォルダ (`epsn-handson` など) を選んで「開く」をクリック

左サイドバーに `AGENTS.md` や `docs/` `samples/` などのフォルダが並んで見れば成功です。

### 5.3 信頼の確認ダイアログ

「このフォルダー内のファイルの作成者を信頼しますか?」と聞かれた場合は、「はい、作成者を信頼します」を選択してください。

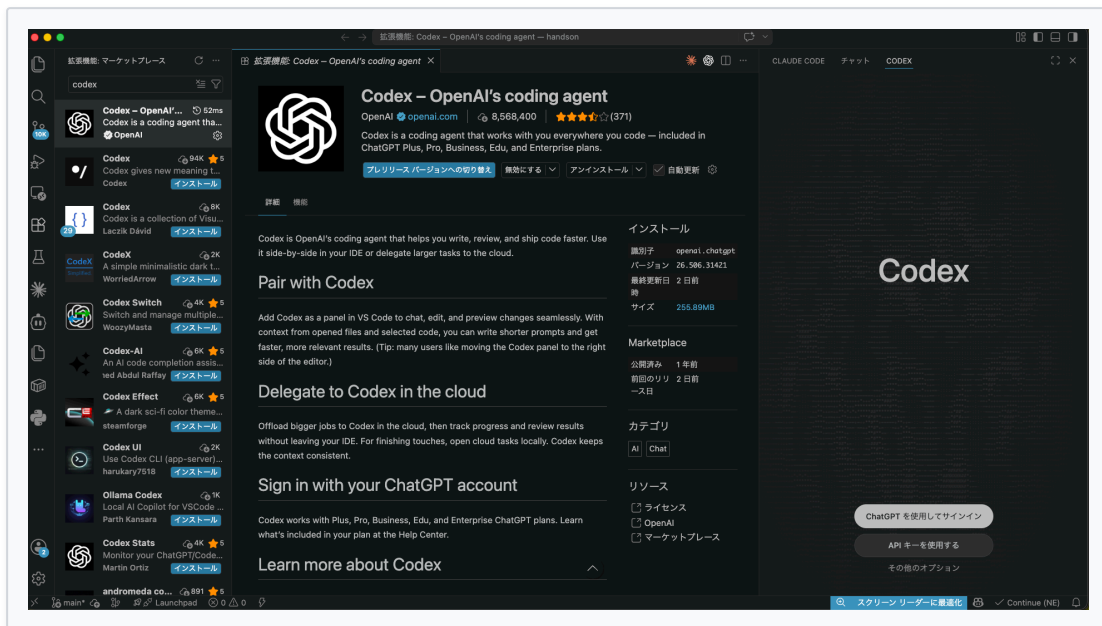
## 6. Codex 拡張のインストール

### 6.1 拡張機能パネルを開く

VSCode 左サイドバーの四角が4つ並んだアイコン(Extensions)をクリックします。ショートカットは Windows が `Ctrl+Shift+X`、Mac が `Cmd+Shift+X` です。

### 6.2 検索とインストール

検索ボックスに `Codex` と入力します。OpenAI が提供する「Codex」拡張を選び、「Install」ボタンをクリックします。



拡張機能パネルで「Codex」を検索した状態。一覧の先頭にある OpenAI 提供(チェックマーク付き)の「Codex - OpenAI's coding agent」を選択する。

#### 提供元の確認

提供元が **OpenAI** であることを必ず確認してください。同名の別拡張は使いません。Marketplace 上の ID は `openai.chatgpt` です。

### 6.3 動作確認

インストールが完了すると、左サイドバーに Codex のアイコン(吹き出しまたはロゴ)が追加されます。クリックすると、サインインを促す画面が開きます。

## 7. Codex にサインイン

### 7.1 サインインボタン

Codex のサイドパネルにある「ChatGPT を使用してサインイン」(英語環境では「Sign in with ChatGPT」) を選択します。拡張機能のバージョンによってボタン文言が変わる場合があります。



Codex のサイドパネル。「ChatGPT を使用してサインイン」を選び、ブラウザでの認証画面に進む。

### 7.2 ブラウザ認証

ブラウザが開き、ChatGPT のログイン画面が表示されます。会社で支給されている **ChatGPT エンタープライズアカウント** でログインしてください。個人の ChatGPT アカウントではなく、業務用のアカウントを使用します。

### 7.3 アクセス許可

「Codex がアカウントへのアクセスを要求しています」と表示されたら、「Allow」または「許可」をクリックします。

### 7.4 動作確認

VSCoide に戻り、Codex のチャットパネルに ChatGPT のアカウント名やワークスペース名が表示されれば成功です。

## 8. 動作確認

---

ここまでで全ての準備が整いました。最後に Codex が動くかを確認します。

### 8.1 チャットを開く

VSCode で Codex のサイドパネルを開き、チャット入力欄を表示します。

### 8.2 「こんにちは」と送る

チャット欄に こんにちは と入力して送信します。

### 8.3 応答を確認

数秒で Codex から日本語の挨拶が返ってくれば、研修当日に必要な環境はすべて揃っています。



「こんにちは」と送ると、Codex から日本語で応答が返ってくる。ここまで動けば事前準備は完了。

#### うまくいかない場合

返事が返ってこない、エラーが表示される、入力欄がグレーアウトしている場合は、次のセクションをご確認ください。

## 9. うまくいかない時の対処

### 9.1 VSCode が起動しない

- 一度 VSCode を完全に終了し、PC を再起動してから再度起動してください
- Windows の場合、管理者権限で実行してみてください
- Mac の場合、「システム設定」→「プライバシーとセキュリティ」で起動許可を出してください

### 9.2 GitHub サインインに失敗する

- 別のブラウザでもう一度サインインを試してください(既定ブラウザを Chrome や Edge に変更)
- GitHub にブラウザでログインしている状態のまま、もう一度 VSCode から「GitHub にサインイン」を実行してください
- メール認証が完了していない可能性があります。GitHub からのメールを確認し、認証リンクをクリックしてください

### 9.3 Codex が見つからない、サインインできない

- VSCode を最新版にアップデートしてから、もう一度拡張機能パネルで Codex を検索してください
- 拡張機能のサイドバーアイコンが見当たらない場合は、コマンドパレットを開き「View: Show Codex」を実行してください
- ChatGPT エンタープライズアカウントで個人ブラウザにログインできるかを先に確認してください

### 9.4 Codex に「こんにちは」を送っても返事が来ない

- Codex のサイドパネル上部にエラーメッセージが出ていないか確認してください
- VSCode を完全に終了し、再起動してからもう一度送ってください
- 社内ネットワーク経由の場合、プロキシ設定が原因の可能性があります。情報システム部門に「VSCode から OpenAI のサーバーへ HTTPS 接続できるか」を確認してください

### 9.5 配布 ZIP が解凍できない

- ZIP が壊れている可能性があります。受信メールから再度ダウンロードしてください
- Windows の場合、右クリック →「すべて展開」を選び、解凍先を C ドライブ直下に変更してみてください

#### 解決しない場合

研修事務局までご連絡ください。研修当日の朝までに解決できない場合、当日の冒頭でフォローします。

## SECTION 10

# 10. 当日までに準備しておくもの

---

- ノート PC (電源アダプタ含む)
- 上記セットアップを完了した状態
- メモを取るためのテキストエディタやノート
- ヘッドセットまたはマイク付きイヤホン (Teams での通話用)

### 参加スタイル

研修中はカメラ ON での参加をお願いします。

---

### 参考リンク

1. VSCode ダウンロード: [code.visualstudio.com/Download](https://code.visualstudio.com/Download)
2. GitHub サインアップ: [github.com/signup](https://github.com/signup)
3. Codex IDE 拡張 (公式ドキュメント): [developers.openai.com/codex/ide](https://developers.openai.com/codex/ide)
4. Codex VSCode 拡張 (Marketplace): [marketplace.visualstudio.com/items?itemName=openai.chatgpt](https://marketplace.visualstudio.com/items?itemName=openai.chatgpt)
5. Codex を ChatGPT プランで使う (OpenAI ヘルプセンター): [help.openai.com/en/articles/11369540](https://help.openai.com/en/articles/11369540)
6. GitHub パスワード要件 (公式ドキュメント): [docs.github.com/.../creating-a-strong-password](https://docs.github.com/.../creating-a-strong-password)



AIプロトタイピング研修 (エプソン販売株式会社様向け)

© Givery, Inc. All Rights Reserved.